

新春特集

- ことしの課題 茗渓会のこれからを語ろう • 対談
- ことばは世界を繋ぐ • 対談

meikei

2009 No.1060

追悼録 :: 21 季刊誌「茗溪」などを確実にお届けしたい … 20 本部だより … 22 編集後記 … 22

平成20年「追悼のつどい」 … 14 第七回社茗渓会顕彰 … 12~13 茗渓会の公開講座から … 09~11 新春特集Ⅰ 新春特集Ⅱ 対談 ことばは世界を繋ぐ… 04~08 対談 ことしの課題 … 02~03

平成20年秋の叙勲 … 16

茗溪学園だより … 15

著書紹介 :: 16

桐の葉のつどい … 17~19

グラビア … 01





新春対談Ⅰ↑Ⅱ



江田副理事長



西野理事長

(関連2~3ページ参照)





追悼のつどい (関連4ページ参照)





池田



公開講座の講師のかたがた (関連9~11ページ参照)



第七回顕彰 (関連12~13ページ参照)

ことしの割

茗渓会のこれからを語ろう

西野虎之介 理事長 江田 昌佑 副理事長

鵜川理事長の後を受けて、西野理事長・江田副理事 長が就任されて1年が経過しました。新春にあたって、 茗渓会を運営していく上での理事長・副理事長としての 夢や抱負を語っていただき、あわせて茗渓会が当面する 課題をあきらかにしていただきます。

その対象となる『茗渓会』を 場の具体的な面を考える前に、 るための企画という観点や立 会を立ち上げました。 構内に茗渓会の事務所を開設 し、筑波事務所運営企画委員 ここでは、事務所を運営す 筑波大学

めにも必要なことと思い、 企画に関わる者が共有するた 取り巻く環境や認識を、運営

とする社団法人茗渓会の法人のかたちを、 法人のかたちの見直しがはじまっています。同窓会を母体 を出してもらいました。 いま法人改革ということで、国家的要請から まず若い人たちの率直な意見 国の認定する

とうございます。確かに、昨 いたしました。 事 長 明けましておめで

発しましたが、あっという間の一年間だったような気が

い理事長、副理事長の体制になって気持ちも新たに出

明けましておめでとうございます。昨年は新

副理事長

新しい年は多くの課題を抱えて

年の茗渓会の一年は、

いつも

持ちでした。 の年よりも短かったような気 今年の茗渓会も内外に直

月からは、 出となった感が強いですね。 執行部体制の誕生が予定され 信博先生を新学長に、新しい する複数の課題を抱えての船 母校の筑波大学も、この四 附属病院長の山田



得まして、昨年春、 は、大学のご理解、ご協力を 副理事長 茗渓会としまして ています。

〇〇年の先達につながる

という伝統をもっています。高師・文理大・教育大の時 理 長 茗渓会は明治5年からの茗渓創基百三十余年

代までは、母校の卒業生の多

くは教育界で活躍してきてい

色のようでした。 ましたので、茗渓会は教職 一方、現在の茗渓会の会員

えていきたいと思っています。 の卒業生の茗渓会への入会率 率は小さくなり、また、筑波 半数以上を占めるようになっ 構成は、筑波大学の卒業生が 今後の茗渓会の方向づけを考 面しているいまだからこそ、 あります。これらの課題に直 いるという見逃せない問題が は近年20%程度にとどまって 代になると、教職就職者の比 てきています。筑波大学の時

たのですが、なるほどなと思える、たいへん内容のある 議論にもなってきています。 ゼンテーションをしてもらっ

をすすめ、若い人たちにプレ りたいかという観点から議論 なく、どのような同窓会であ をどうするかという議論では

若い会員に集まってもらった

副理事長 筑波大学の会員や

運営企画委員会では、茗渓会

若い会員からも意見がありました。 そのなかで、先ほどの入会率20%のことについては、 「いまの学生は、仲間意識や帰属意識が少なくなってお

可を求める一般法人とするのかの選択を迫られています。 公益法人とするのか、当方で手続き上の内容を整えて認

が鈍いというのが実状のようです。でれから、現状では学生に茗渓会の活動が見えにくいるのですが、なかなか学生の目に止まりにくく反応でいるのですが、なかなか学生の目に止まりにくく反応のいで学生の目に触れるようにすべきだ」といわれます。いるのですが、なかなか学生の目に止まりにくく反応ない。「名渓会主催の教職受験講座などはもっと積極ようです。「名渓会主催の教職受験講座などはもっと積極ようです。

さっそく作業に入っています。『茗渓』を直接届けるなど、学生の目に見えるようにと、また、少なくとも現在の学生会員に対しては、季刊誌

きる茗渓会となるような対策が必要ですね。りしています。さらに教育界以外の後輩をもサポートで講座をやったり、筑波事務所に教職相談窓口を開設したいるので、希望がある限りそれに応えるために教職受験理 事 長 筑波大卒業生でも約700人が教員免許をとって

■理事長 今後への展望についても、「大学と連携していくことが必要です。大学として同窓会に望むことは何か、ということも押さえなければなりません。大学支援や、ということも押さえなければなりません。大学支援や、ということも押さえなければなりません。大学支援や、この委員会の席上で私は、「この10年の先達はすごい。この委員会の席上で私は、「この10年の先達はすごい。この委員会の席上で私は、「この10年の先達はすごい。この委員会の席上で私は、「この10年の先達はすごい。この委員会の席上で私は、「この10年の先達はすごい。この委員会の席上で私は、「この10年の先達はでいます。でいうことだろう。百年の先達の心とつながっています。

新しい法人組織へ

事業を含めた自立的な活動が認められます。 物行することが求められています。営利を目的としない移行することが求められています。営利を目的としないのがは、一般社団法人として法人格を取得しやすくなり、 という はい 手続きが昨年12月からスタートし、 茗渓会も新制度に 理 事 長 公益法人制度改革による、移行のための新し

また国から《公益》を認定されることにより公益社団また国から《公益》を認定されることにより、公開講座を行うなどさまに文科省の指導を受けながら、公開講座を行うなどさまは文科省の指導を受けながら、公開講座を行うなどさまは文科省の指導を受けながら、公開講座を行うなどさまざまな工夫をして、民法上の公益法人を維持しているとざまな工夫をして、民法上の公益法人を維持しているという状況です。

立っているのです。移行して新しいあり方を探っていくのか、重要な岐路に移行して新しいあり方を探っていくのか、一般社団法人に高く、認定される公益法人となるのか、一般社団法人にしかし、新しい法人制度では、公益法人のハードルは

う角度からも考えていきたいと思います。窓会としての機能や大学支援の役割を果たせるのかとい移行のための5年間という期間が定められており、同

検をしてきています。で5回にわたって、目的、事業、組織、財務の項目で点は、法人の型を選択する基礎資料とするために、これま副理事長(理事会内に設けた公益法人制度検討委員会で

同窓会は、特定の大学やその卒業生を対象とした活動にならざるを得ません。しかし「公益法人」の活動はありません。本来の公益法人には、開放性が求められているません。本来の公益法人には、開放性が求められているません。本来の公益法人には、開放性が求められているません。本来の公益法人には、開放性が求められているのです。私としてもここが難しいところだと思います。

副理事長 さらにもう一つの問題があります。

せん。

ならないことになっています。そのための支出計画を作ならないことになっています。そのための支出計画を作産額といいますが、それを公益のために支出しなければを額といいますが、それを公益のために支出しなければたとえて政治法人として蓄積してきた財産、公益目的財

ていかなくてはならないと思っております。全国の会員に呼びかけ、本部・支部の組織をあげてやっは、大学との関係は、などなど根本に立ち戻った議論をていくか、その趣旨や目的はどうするのか、活動の中味理 事 長 この法人改革を機会に、どのような組織にし

卒業生ネットワークづくり

くりの大きな柱になるものと考えられています。 大りの大きな柱になるものと考えられています。 気波大学も 寛重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」 貴重な無形資産ですが、私立大学の多くでは「校友会」

です。
の国立大学をみても、新しいかたちを模索しているよう
の国立大学をみても、新しいかたちを模索しているよう
です。筑波大学にとっても、国立大学法人になって *後
機能がしっかりしていて、ほれぼれする組織になってい **副理事長** 早稲田や慶応などの私学では後援会としての

理事長 現在、筑波大学には様々な形の同窓単位組織 現事 長 現在、筑波大学には様々な形の同窓組織をあるでしょう。紫峰会との関係も重要単位の同窓組織もあるでしょう。紫峰会との関係も重要単位の同窓組織もあるでしょう。紫峰会との関係も重要単位の大学にとってのメリットも含めて、それらを包括域も含めた、新しい連携のかたちをつくっていかなければならないでしょう。そのためにも、もっと大学側と接域も含めた、新しい連携のかたちをつくっていかなければならないでしょう。

新春特集Ⅱ



保明 氏 藤原

対談

聖徳大学教授 林

史典氏

筑波大学大学院教授

藤原 保明氏



林 史典 氏

藤原 保明氏 プロフィール

藤原保明氏は、1946年、三重県伊賀市生まれ。 東京教育大学大学院修士課程修了。

熊本大学、筑波大学助教授。教授、同大学現代語・ 現代文化学系長、ロンドン大学客員研究員を経て、 現在は、筑波大学人文社会科学研究科教授。 文学博士。

専門分野は英語の通時的研究。

主な著書は

「古英詩韻律研究」

(含・共著)

「古英語の初歩」

翻訳書として

しいと思われていましたね。あるいは〝以心伝心〟とも 弁は銀」などといって、むしろ、無口でいる方が奥ゆ 藤原 日本ではよく「言わぬが花」とか、「沈黙は金、

日本人同士では〝以心伝心〟も可能でしょう 腹と腹で解り合うとでも申しましょうか。 『英語の語形成』

『中世の食生活』

思われていたようです。(笑)

国語をやる人たちから国語の研究などは、やぼったいと

私どもが大学で国語研究をしている頃は、

特に外

雄

か

『古英詩の世界』

への愛着が一層、湧いてきました。

林 史典氏 プロフィール

林 史典氏は、1941年、長野県飯田市生まれ。 東京教育大学大学院博士課程修了。

千葉大学講師・助教授、筑波大学助教授・教授、 同大学文芸・言語学系長を経て、

国立大学法人筑波大学理事·副学長(教育担当) 現在は、聖徳大学教授・人文学部長 筑波大学名誉教授、

文化庁文化審議会国語分科会会長。

主な著書は 岩波講座『日本語』

(含・共著) 「日本語の世界」

「日本語要説」

「9世紀日本語の子音音価」

多いという経験を、誰もが持っているでしょう。

それに

対して、英語の場合は彼我の責任がはっきりしている場

合が多いようです。

き方の違いから来るのではないかと思われます。

それは、それぞれの言葉を使う人々の生きる場面や行

お二人には、その辺にもふれながら話に入っていただ

どちらが経費の負担をするのかがはっきりしない場合が

曖昧で、例えば相手を誘って飲食をともにする場合でも.

めておられる学者です。

国語(日本語)は、

しばしば、

主語、

述語、 目

I的語

ちらも、当然のことながら「ことば」を対象に研究を進

史典氏は国語学者、

藤原保明氏は英語学者で、

朝倉日本語講座2『文字・書記』

以心伝心

らく研究していましたが、英語圏に暮らしてみて、 をやってから国語を学びたい」と答えました。小さい頃 親には不可解に思えたのでしょう。その時、「まず、英語 研究を続ける羽目になってしまいました。 と格闘するうちに面白くなり、ついつい今日まで英語 は国語が好きで英語はむしろ苦手でした。それで、英語 苦手な科目だった英語を研究する道を選んだことが、 か」と聞かれたことがあります。得意な国語ではなく、 私は、文部省の在外研究員としてロンドン大学でしば 私が若 母親に「お前はなぜ英語を選んだの 国語

新春特集Ⅱは、二人の言語学者に話し合っていただき

母

人同士の〝以心伝心〟は、殆ど不可能に思えました。て、はっきりと言わないと通じ合えませんでした。外国が、ロンドンでは、とにかく、すべて〝ことば〟に出し

手になにも伝わりません。(笑) るけれども、英語では「ベリーベリー」と言ったって相るけれども、英語では「ベリーベリー」と言ったって相

て共有しないと〝以心伝心〟は無理だと思います。藤原゛いずれにしても、お互いの文化や歴史を実感とし

か通じ合えませんでした。市などに出かけた時などは、行儀のよい英語ではなかな市などに出かけた時などは、行儀のよい英語ではなかなの中では英語で〝困る〞ことは少なかったのですが、朝の中では英語で〝困る〞ことばを交わし会う場合でも、大学

しょうね。゛゚以心伝心〟というのは、究極のコミュニケーションで

伝心〟は難しい時代になってきましたね。 林 現代社会では、日本人同士でも、なかなか〝以心

藤原 最近の若者は、角薄になっているのではないでしょうるようなことは、希薄になっているのではないでしょうるようなことは、希薄になっているのではないでしょうか。

林 他者との"人間関係"が、構築されていないので

した。りの家の前も一緒に掃除をしなさい、と言われたものでりの家の前も一緒に掃除をしなさい、と言われたもので自分の家の前の道路を掃除しろと言われ、その時は、隣少なくとも、私たちの育った時代は、よく、親から、

しいものです。(笑) でも、掃除しませんね。いや、自分の部屋の掃除すら怪藤原 いまでは、自分の家の周囲にゴミが散らかってい

われてきました。
林 向こう三軒両隣りと言うような〝隣り意識〟が失

うかね。 藤原 自分の興味の対象にしか関心が向かないのでしょ

ね。子ども社会が〝孤立化〟しているのですね。 林 その傾向は、子どもの世界に端的に現れています

共同作業が前提だったかつての農作業の場合でも、機んで孤独な社会が広がり遊び仲間や話し相手がいない。 藤原 少子化や核家族化が進んで、しかも、都市化が進

も社会は〝単純化〟していますね。れないという傾向があるようで、ですから、いまの子ど林 子どもの社会においても、小さな仲間関係しか創

藤原 自分にとって好ましい、しかもごく狭い *自分の藤原 自分にとって好ましい、しかもごく狭い。自分にとって好ましい、しかもごく狭い。自分にとって好ましい、しかもごく狭い *自分の藤原 自分にとって好ましい、しかもごく狭い *自分の藤原 自分にとって好ましい。

情報機器の時代

ね。 ン・トゥールとして重きをなしてきたのは「文字」ですン・トゥールとして重きをなしてきたのは「文字」です「ことば」に次いで長い間、人間社会のコミュニケーショ林 コミュニケーションということに立ち戻りますと

て二つある。「ことば」と同じく、この「文字」の役割も大きく分け

意志伝達などのための〝道具〟ということ。 一つは社会生活におけるさまざまな情報授受や記録♡

世界創出ということです。 そしてもう一つは、内面の心の世界の表現、広く心の

はているではことは、料色も行り性をとく、など、行かにし、高度な文化を築くことができました。がで、人類は新たに、質量両面で精神活動を限りなく豊これは、手紙や詩文・小説などの分野で、文字のおか

機会が飛躍的に増えました。も便利な情報伝達機器が入ってきて、情報交換の手段とけ、社会に大きな変革をもたらし、私たちの生活の中にしい情報・通信メディアやシステムが、急速に発達を遂藤原(さらに近年には、科学技術の進歩をベースに、新藤原(さらに近年には、科学技術の進歩をベースに、新

になったこともありました。それで、その頃は必ずしも在していた。交換手が通話の内容を口外して、社会問題ても〝話し手〞同士の間に〝交換手〞という第三者が介まず、電話が入りました。しかし、電話時代が到来し

~ 背景~

史書や文学の確立はその結果でもある。文学の世界で史書や文学の確立はその結果でもある。文学の世界でされて、記録して書き残すことが出来るようになり、次字*が伝えられて、発声する音~おん~に似たことで、言志や情報の伝達手段としていた。その後、大陸からばに合わせて、いわゆる「万葉文字」が使われ、そのばに合わせて、いわゆる「万葉文字」が使われ、そのはに合わせて、いわゆる「万葉文字」が使われ、そのはに合わせて、いわゆる「万葉文字」が使われ、そのはに合うでとで、文字は伝達手段として、その地位を確保していった。対面により、例古代、わが国には文字はなかった。対面により、例古代、わが国には文字はなかった。対面により、例古代、わが国には文字はなかった。対面により、例

また、書面の往復など、郵送、運搬等による遠距離る女流作家による長編小説も出現した。は、日記文学、詩歌の流行、また、世界最古といわれ

の『交流』が行われる。
日本のかな文字は、多くの場合、関連性のない、抽日本のかな文字は、多くの場合、関連性のない、抽出本のかな文字は、多くの場合、関連性のない、抽地域への伝達も可能になってきた。



耳の不自由な学生とのコミュニケ ーシ ンを図る藤原氏 この場合、 ンの要約筆記と板書がすべ τ (筑波技術大学にて)

では、不特定多数の人たちが見たり聞いたりできます。 い系サイトやブログでは、相手の表情が解らず、。掲示板 容易にできてしまいます。また、インターネットの出会 藤原 手紙を書く手間に比べると、メールやパソコンは

下がっています。 逆に対話コミュニケーションは、昔に比べるとレベルは 話する相手以外の〝第三者〟がいなくなりました。 本音で話しができたわけではありませんでした。 それが、ケータイ(=携帯電話)時代を迎えると、 それでいて、対話の密度が濃くなったかというと、 対

破壊されるに至っていますし、文字を使っての表現その ことばのウエイトが高まるのですが、ケータイを使って ものが随分と薄っぺらになってきています。自分の気持 表現が多くなり、ことばと文字との密接な連関が次第に に拍車をかけているのではないでしょうか。符丁じみた も当然劣化します。ケータイのメールなどは、その劣化 す。これが、若者の言語生活に大きく影響していますね。 コミュニケーションがどんどん薄っぺらになっていきま のやり取りの中で、ことばの軽薄な省略化がはびこり、 とばの含みや心の動きを感じ取ることが出来ないので、 ことばを使う能力が下がると、文字による表現や伝達 顔の見えない相い対の中では、表情を読んで相手のこ

> 世界を広げていますが、現代社会の中では、 ることさえ平気でやることになります。 しかも、 アの発達も著しいですね。 発信者の言いたい放題で、相手の人格や名誉を踏みにじ れでは正常なコミュニケーションとは言えません。 このところインターネットが猛烈な勢いで、その 匿名や偽名でも一方通行で発信できますから、 映像メディ

はそれらをひっくるめて、一瞬のうちに表示し伝達でき す、たいへん冗長なものになってしまうのですが、映像 でも一緒に写し出します。これをことばや文章などで、 映像画面は、中心となるものだけでなく、背景や周辺ま いちいち表現しようものなら、往々にして何百語も費や 面に盛り付け、一瞬にして伝達することができます。 は「ことば」や「文字」よりはるかに多量の情報を一画 伝達できる情報量という点で見れば「映像メディア」 ニュースにしてもドラマやドキュメンタリーにしても

常態化するのも、そう遠い将来ではないでしょう。新し られ、紡ぎだされた事象であり、世界であるからです。 タル技術の進歩で、テレビなどでも"双方向"の世界が という姿で、私たちの日常生活にしっかりと根を下して の質・量ともに文字や音声メディアより優勢で、テレビ が表現し伝達しようとする内容は、ことばや文字で捉え ば」と「文字」に支えられているのです。映像メディア ンという視点からすれば弱みとされています。 いますが「一方通行」であることが、コミュニケーショ 近い将来、テレビ電話、も出現するでしょうし、デジ しかし、映像メディアも、その根底においては「こと 映像メディアは、もっとも総合的なメディアで、情報

> トとして活用することも可能なわけです。 ながりの輪を広げてくれる可能性を十分秘めていますね。 い情報通信メディアは、本質的には、人間にとって、つ い世界中の人と簡単に知り合えるということを、 勿論、インターネットという手法は、見も知らな メリッ

の努力をしないで感情のまま行動するので「すぐキレる」 力が落ちるとフラストレーションがたまって、その解消 ちを的確に伝え、相手の気持ちをしっかりと受け止める

われていることは事実です。 そういう可能性を良い意味で広げようということも行

表現力が必要となりますね。 とりわけ、海外の人々とやりとりするには、

掲示板(電子掲示板) インターネット上で不特定多 電子的に手紙をやりとりする特定個人間の通信。 コンタクトを取ることができる。売買春の斡旋、 すためのサービスを提供するサイト。相手を探して 出会い系サイト 友人や恋人、性的パートナーを探 投稿や嫌がらせの投稿など迷惑な書き込みもある。 数が互いに意見を書き込み交換し合う。営利目的の ネットをとおして日記や写真などを公開・更新する **ブログ**(web-log の略) 個人やグループがインター メール(電子メールの略) Webサイトの総称。他者からのコメントを書き込める。 しているページがあるところ。ホームページのこと。 詐欺や恐喝に使われるなど問題が多い。 インターネット上にある情報を提 インターネットを介して

中央教育審議会も、子どもに持たせる携帯電話にフ もの携帯電話利用に関する提言素案では小中学校へ いる。また、政府の教育再生懇談会がまとめた子ど を明らかにした。その動きは埼玉県等にも広まって 児童生徒の携帯電話持ち込みを原則禁止とする方針 事が府内の政令市(大阪、堺)を除く公立小中学校で、 学校でのケータイ禁止 昨年暮、 する答申をまとめている。 の持ち込みの原則禁止などの方向を打ち出している。 ィルタリング(情報選別)機能を標準設定すべきだと 大阪府の橋下徹知

がら買うという光景がありました。 というような笑い話もありましたし、また、電車に乗る 自分の下宿の部屋には買ったタバコが山積みされていた 娘の顔が見たくて、話がしたくてタバコを買いに行き、 の人気者がいて、自分はタバコは吸わないが、その看板 私たちの子どもの頃は、商店街に看板娘という町 切符は窓口で駅員さんと日常会話を楽しみな

たのも束の間で、電子カードで改札口を通る時代になっ ことになりました。これも時代のなせるためと思ってい えがちで、駅員さんとの出会いはトラブル発生時という てしまいました。あらゆる場面で〝無人化〞が進んでい いまの駅は、自動券売機の時代となって、会話も途絶

だ所産だと思います。

銀行のATMにまつわる事件、

犯罪も、無人化が生ん

たものだと思います。 これらの社会現象の原因は「効率化優先」が生み出し

取り組む社会ではなくなってきています。成果ばかり追 うとしたりすることが難しくなってきました。じっくり その結果、先を見据えてじっくりものを考えたり言お



-生続くもの」と林氏 「ことば遣いの習得は

を待て」と、古くからの言い伝えがあるそうです。 を重視しなくなったことと同根ではないでしょうか。 いかけて「経過」や「途中」がなくなっています。 藤原 確か、ロシアだったと思いますが、「鍬で耕して先 わが国もかつては農業国として、基本的にはこの言い 話し合ったり、意見の交換をしたりするプロセス

つことを知っていました。 るかも知れない。人々は、どんな環境の中でもじっと待 いう暮らし方が続いてきました。 伝えと同様に、春に田植えをして秋の取り入れを待つと その間には、台風もあれば干ばつもある。飢饉も起き

います。 た。そのことが人間の生き方にまで及んでしまったと思 ないで、効率化、を至上のものとして突き進んできまし いまの生産方式は、じっと待つというプロセスを持た

ことになります。 品にダメージがあると数万個の損品を出して撤収させる また、ベルトコンベア式の生産方式では、一個の生産

ではないでしょうか。 まり、生活や人生に「ゆとり」が感じられなくなったの 生産体制に見られる『効率化』は、効率を優先するあ

社会にして行かなくてはなりませんね。 果を焦らず持続的な努力や工夫をすることが求められる 効率優先には、確かに負の一面がありますね。結

藤原 ある新聞を読んでおりましたら、核家族化により ではない場合は、相手が見えにくくなる。 少子化、核家族化社会や、農作業のような。共同作業

側面ばかりではなく、自然災害等が原因となっている場 していると書いてありました。勿論、そこには人為的な には集落の消滅にまで至り、跡地の6パーセントが荒廃 齢者数人の集落となって共同作業が不可能になり、つい 人口と世帯数が減少し、農山村の集落機能が低下して高

が起きているのです。 単にコミュニケーションの相手が少なくなると言うだ 社会構造の面から見ても、 由々しき大問題

林

そういう構造変化ということに対しては、

個人の

ではありませんね。 力では、食いとめることはもちろん、対応するのも容易

ない。これが問題です。 ればならなかった。いまは、限られた人としか付き合わ かつては、いろいろな人と仲良くやって行かなけ

囲が狭まってしまう。その揚句、自分の気の合った者と しか友達関係を作れなくなってきています。 コミュニケーションの基盤が縮小し、否応なく節

なことば遣いでは複雑な人間関係を維持出来ない。そう ぐ辞めてしまう。上司に対しても友達に話しかけるよう 藤原 そういう若者が会社に入ると、気にいらないとす いう若者が増えてきているわけですね。

ものです。 社会へ進めば新しいことば遣いを覚えなければならない "ことば遣い"の習得は一生続くものです。 異なる

手に伝えるということは努力が必要なのだが、現在はそ れが弱くなってきている。 どいことは、いまの若者はいやがる。自分の気持ちを相 る社会とのギャップをなかなか乗り越えられない。しん がる傾向がありますね。 むかしは自然に移行出来たものですが、いまは、 大学でも難しい勉強は避けた

替えたら受講生が増加しました。 作成したプリントを用いていたら、だんだんと受講生が 藤原 私の英語史の授業でおこったことですが、英語で 減少してきました。ところが、プリントを日本語に切り

力はつかない。 で書く学生が減ってきているそうです。これでは英語の また、卒論を日本語で書いてもよい英文科では、英語

でした。 かつて若者を鍛えるのには、語学の学習は格好の材料

うという気持ちが薄れてきているようにしか見えません いまの学生は自分を鍛えよう、難しいことに挑戦しよ

己確立」も「自己実現」も難しいことになりますね。 な問題を引き起こしているわけですね。そうなると「自 困難を乗り越える力の"喪失"が、そこまで深刻

語学教育の再考

の意識や意義はかなり薄れてしまっています。不出来が合否につながっていました。いまは、その習得たものです。特に、大学院の入試では第二外国語の出来藤原(私たちが学生の頃は第二外国語を何にするか迷っ

林 その意味での外国語の習得は大切です。えるということだけではないのです。

いう傾向がありました。の正しい文法を学習して、その文法にのっとって使うとの正しい文法を学習して、その文法にのっとって使うといままでの外国語教育での学習方法は、そのごとは『

学ぶと言うことでは意味が違います。藤原(そのような目的意識を持って学ぶのと、形式から手と共有すると言うことが何よりも大切なことです。「ことば』は、それを使ってこちらの気持ちや情報を相

えますしね。

求が広がり日常生活も豊かになります。知り合う人も増学習することで異文化にふれることができる、見識や世とです。しかし、たとえ目的意識がなくても、外国語をとです。しかし、たとえ目的意識を持つ《ことは重要なこ学習する場合でも《目的意識を持つ》ことは重要なこ

基本です。 林 ^ ^ことば〟を共有すると言うことは「人間関係」の

習得の重要性を考えるようになりました。藤原(この頃は多くの人が、日常、運用できる外国語の

国語の表示が増えてきました。 多くなってきましたし、町の中や交通機関にも複数の外林 最近では、外国からの観光客、留学生、働く人も

になってきました。とで、低学年の段階から外国語を学習しようということとで、低学年の段階から外国語を学習しようということで、小学校でも、外国語に日常的に慣れようというこ

藤原 おっしゃるとおりで、国語の学習時間を減らして得をということはどんなものなのでしょうか。 国語能力も十分に身につかないうちから外国語習

せん。 せん。

Wit ーではなんで、 Man North になっていて) 1 習させるということでなければいけませんね。 林 少なくとも、両方の言語を同レベルで平行して学

ト国語女育では、その違ったと習らせて付っせられたります。 ります。 のえば、英語や中国語のそれとでは違いがあたれては、例えば、英語や中国語のそれとでは違いがあります。

も大切なことです。 外国語教育では、その違いを学習させ気付かせること

らいたいと思います。の共有するものの共通点があると言うことに気付いてもの共有するものの共通点があると言うことに気付いてもるわけです。しかし、違い、の向こうには、人間として林 母国語と外国語とでは、いろいろな面で違いがあ

手を繋いで輪になろう

ているのでしたね。

林 藤原さんは、学内では、本来の研究活動以外の、林 藤原さんは、学内では、本来の研究活動以外の、林

ました。
エスティバル」の企画実施の責任者としてかかわってきェスティバル」の企画実施の責任者としてかかわってきいますが、この二年間は、私が「茗溪・筑波グランドフ藤原 今年はほかの方に実行委員長を交代してもらって

ョンの深まり、高まりを持とうということです。とにあります。世代や学域などを越えたコミュニケーシたであります。世代や学域などを越えたコミュニケーシたであります。世代や学域などを越えたコミュニケーシを聞き、それを直接、肌で感じたり、一方、先輩方にはを聞き、それを直接、肌で感じたり、一方、先輩方にはを聞き、それを直接、肌で感じたり、一方、先輩方にはを聞き、それを直接、肌で感じたり、一方、先輩方にはを聞き、それを直接、肌で感じたり、一方、先輩方にはを聞き、それを直接、肌で感じたのでは、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目的は、社会に出て活躍する多くのフェスティバルの目がある。

毎回、「筑波力を活かす」、「繋ぐ」などのメインテーマ

続して参りました。とで、交互に開催する集いを継とで、交互に開催する集いを継を設定し、双方の絆を強める試

す。 今年も、同様の趣旨からテーク年も、同様の趣旨からテー

を創っていただきたいと思っております。ただいて、互いに直接ふれ合っただいて、互いに直接ふれ合っただいて、互いに直接ふれ合っただいて、互いに直接ふれ合っただいて、互いに直接ふれ合っただいて、互いに直接ふれ合っただいて、が互いの「環〜輪〜和」で縁のある老壮青の各世代のご縁のある老壮青の各世代の

様ではないはずです。

、大的交流関係によって、各人の体験する世界は決して一現に学んでいても、生まれ育った時代や環境、あるいは現に学んでいても、生まれ育った時代や環境、あるいはは、テーマを掲げての交流は有益だと思います。

意欲を高めたいものですね。しい結びつきの展開が生まれ発展するように、みんなでティバルをきっかけに、その「絆」によるさまざまな新に富んだ人材を結びつける「絆」なのですから、フェスに譲た大学も茗渓会も、そういった多様なバラエティー 筑波大学も茗渓会も、そういった多様なバラエティー

い共感・共鳴の成果を期待しております。 幸い、年々盛り上がりを感じていますし、今年も幅広

とに気付いてくれるキッカケになればと願っています。スティバルという試みから一人でも多くの若者がこのこ流を何より大切にしなければならないと思います。フェッことばを通してのコミュニケーション、を中核にした交れからますます拡がるのでしょうが、バスキンシップ、とれのですから、いろんな国や社会の人々との交流が、こ藤原 私たちは、グローバルな交流時代に生まれ合わせ



日本の俳句と英米の詩

講師 /大関靖博(俳人・高千穂大教授)

10月18日(土) 東京・茗渓会館にて



延々と続けるコン 神を世界に紹介し について、概念的 較の話を始めた。 に、日本の禅の精 に解釈することを に比べて長いこと が日本の俳句など 鈴木大拙は、英詩 上げ、詩の日英比 た鈴木大拙を取り 大関氏ははじめ

る結合をもたらした、と評価されている。 弁である、といっている。アメリカの詩人の中にも短詩 純粋な美のエッセンスを表現し、型式と内容との調和あ 志向がみられる。世界文学の中でも、日本の詩の短さが、 方、俳句は短詩型でサイレントであるけれども逆に雄

り上げ、作者の『人と思想』を紹介し、作品を読み、鑑 賞しながら、双方の詩の発想や概念の共通性を探ってい 史、J・ダンと山崎十生、J・キーツと芭蕉の4組を取 イクと一茶、W・C・ウィリアムズと寺山修二・吉田汀 つづいて大関氏は、詩の日英比較のために、W・ブレ

ここでは、4組の比較のお話の中の一例について紹介

する。

J・キーツの「ギリシャ古甕のうた」の一節を取り上げた。 大関氏は、イギリス20世紀のロマンチシズム詩人・

ない歌を吹きならしておくれ。 ら美しい。/さあその静かな笛を吹いておくれ。 耳にひびく音楽は美しく、耳にひびかぬ歌はことさ 人の耳にではなく、もっとしんみりと/霊魂に音の

これに対して松尾芭蕉の俳句を比較して取り上げた。

須磨寺やふかぬ笛きく木下闇

い調べになっているという違いはあるが一。 こえない音楽が美しくきこえ、芭蕉の俳句のほうは悲し の胡歌を踏んでいるようだ。ただ、キーツの詩の方はき かれた絵からのイマジネーションであり、芭蕉は唐詩選 の句を詠んだ。キーツの場合は、ギリシャの古い壷に描 「青葉の笛」を寺宝としており、そのことを背景としてこ 寺は源平合戦の時、平敦盛が熊谷直実に討たれたときの と、キーツは発想する。それと同じ発想で、芭蕉は吹く 人はいないのに笛の音がきこえる、と詠んでいる。須磨 耳にきこえる音楽より、きこえない音楽の方が美しい

とのお話があった。 との発想から、英米詩と日本の俳句との比較を試みた、 外国文化に共通する概念をもった教材から勉強させたい 最後に大関氏は、英語教育の方法として、日本文化と

も寄せられ、盛会だった。 俳句のすばらしさを再認識する機会となった」との感想 は全く考えたこともなかった。非常に新鮮な気持ちで、 たテーマの講座で、参加者からは「比較するということ 日本人の詩と外国人の詩を比較するという意表をつい

身のまわりのセンサーの話

電子情報産業を支える先端技術の開

講師/柴崎一郎(旭化成㈱顧問)

10月25日(土) 筑波大・大学会館にて

を得て、いつもの講座とはすっかり雰囲気が違っていた。 卒業後、旭化成㈱に入社され、日本の最先端技術の開発 れと同数に近い大学生の参加、それに一般の参加者多数 に携わってこられた方である。 によれば、講師の柴崎一郎さんは、東京教育大学大学院 かなか難しいテーマではあったが、約50人の高校生とそ (土)筑波大学大学会館で開かれたつくば公開講座は、な 筑波大学の藤原保明先生(本会理事)からの講師紹介 「身のまわりのセンサーの話」という演題で、10月25日

世界の電子情報産業を支える最先端技術をリードした柴 崎さんに「科学を創り科学を応用する」その楽しさとご ホール素子と呼ばれる磁気センサーの開発という現代

日本一の富士と並ぶ世界一の技術を志す、との意気込み を語られた。 るが、講演は美しい富士山のスライド上映からはじまり 苦労を語っていただいた。 柴崎さんが長年従事された研究所は静岡県富士市にあ



センサーがなければ るか見えず、しかも、 ケータイ、自動ドア テレビ、パソコン、 センサーはどこにあ 品に使われているが、 と、あらゆる電化製 センサーとは何か

センサーが日常生活に欠かせないものであることがわか サーは耳に、匂いセンサーは鼻にあたる。こう考えると、 ほどである。 人間でいえば光センサーは目に、音響セン

市場占有率70%である。この技術は、さらに将来に向か 成させたとのことである。今では年間15億個を生産し、 と呼ばれるこの技術を、柴崎氏は入社間もない若い頃完 料に半導体薄膜磁気センサーを開発した。「ホール素子」 られた技術である。「ホール効果」という物理現象を応用 って改善が進められ、ナノ薄膜ホール素子の量産体制も 現在のセンサーは、さまざまな科学が基礎になって創 化合物半導体 InSb (インジウムアンチモン) を材



出来てきた。

係の実験を動く映像でわかりやすく説明された。 講演では、ホール素子の原理について磁石と電流の関 『ホール効果という単純な物理現象が産業に大きな貢

献が出来る』と、柴崎氏は強調した。

育つ」など、経験から出た力強い がビジネスや産業の発展を生む」「蒔いた種は必ず生え、 参加者に感銘を与えた。 講演の終わりに、「不満は技術発展の母である」「智恵 "柴崎語録"を話され

ニュースは速く正確に 放送の舞台裏から

講師 平成3年 筑波大学 教育研究科卒) 11月8日(土) 筑波大・大学会館にて 、池田達郎 (NHKアナウンサー

筑波大〇Bということもあって関心が高く、 かった。 池田氏はNHKテレビで日ごろ見慣れている顔であり 池田氏は講演で次のように語った。 参加者が多

「阪神淡路大震災の報道」から学んだこと

呼びかけ、それを聞いて助かった人が一人でもいれば、 ごたえがあったことの話をしたいと思う。 こんなにうれしいことはない。今日は報道をつうじて手 のなかでは「このようなことに気をつけてください」と 「命を守ろう」ということを取り上げている。災害の報道 いまNHKでは、 放送の柱として「命を大切にする」

すべてストップして 7年1月に地震に出 た。公共交通機関は 戸に行け」と言われ 神淡路大震災」だっ あった。それが「阪 は岡山だった。平成 た。局に出ると「神 私の最初の勤務地

> ことだと思った。 戸の町を見たとき、黒煙が何本もあがり、これは大変な 途中はのどかな田園風景だったが、六甲の峠を越え、神 いたのでタクシーで中国山地から山越えで神戸に入った。

局からの放送だった。 ら地震のメカニズムや活断層の話で、15分は大阪の放送 放送時間のうちわずか3分のみ。4分は東京の放送局か 現場では、放送したい原稿が山ほどあるのに、1時間の 感じた。3日目はラジオの放送を担当。そこで、 を見て、地震が人々に与えた心理的ショックの大きさを ーをした。小さな余震でも、すぐに反応する多くの人々 初日は、生き埋めになり救出された現場でインタビ

要だと思った。 どこへ行けば食事が取れるのかといった報道のほうが重 メカニズムより、どこへ行けば治療がうけられるのか、 くり、繰り返し読み上げた。神戸の人たちには、 名前を読み上げることになり、大切なことなので、 私は、ある病院で人工透析を受けることが必要な人の ゆっ

て放送するよう改善されている。 った現地の人への放送と全国向けの放送の二系統に分け この時の震災報道の経験から、いまは実際に被害に遭

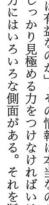
これからの放送

す」ことが大切だということだ。 ーは見聞きしたものの多寡が問われる」と言われ、「現場 だ。私の尊敬する島村アナウンサーからは、「アナウンサ に出なさい」といつも言われた。「数秒のために1日つぶ アナウンサーの仕事は「どうわかりやすく伝えるか」

ナウンサーの仕事をしている。 その言葉の持つ「重み」をどう伝えるか考えながらア

ってきている。 だ。情報があふれている。それを取捨選択する時代にな これからの放送は、多メデイア、多チャンネルの時代

人ひとりがしっかり見極める力をつけなければいけない。 ものの見方にはいろいろな側面がある。それを断定的 「その情報は有益なのか」「その情報は本当なのか」一





り、もっと知りたいという気持ちが湧いてくると思う。 テレビを見てほしい。そうすると、テレビの見方が変わ を提供するのが放送の任務だ。ぜひ、疑問を持ちながら に伝えたら「情報」ではなくなる。視聴者に考える素材

筑波大出身者が30%を担当

担当する者が多いようだ。 学の出身者は11人いる。スポーツ番組とニュース番組を いま、NHKにいる50人のアナウンサーの内、筑波大

を武田真一アナウンサー(平成2年第一学群社会学類)が、 ている。私の他に、夜7時からの「ニュース セブン」 間35分に筑波大学の出身者がアナウンサーとして登場し 10分の番組を除いて合計8時間20分だが、そのうち2時 子アナウンサー(平成7年体育専門学群)が担当している。 夜9時からの「ニュース ウオッチ 首都圏の平日のNHKのニュース番組は定時の5分、 ナイン」を青山裕

オリンピック後の中国

講師 朱 炎(富士通総研主席研究員)

11月15日(土) 東京・茗渓会館にて

の直後だけに、興味深く話に耳をかたむけた。 ついて話されたが、満席の参加者は、北京オリンピック 朱炎氏は講演で、オリンピック後の中国経済の動向に

オリンピックの経済効果とオリンピック不況

北京に限られる。 中国にとって、オリンピックは確かに、起爆剤である 競技の9%は北京でおこなわれており、経済効果は

都鉄鋼所」の操業を止めたりもした。 ため、オリンピック期間中は、10年以上の歴史を持つ「首 眼では見えないほど大気汚染はひどい。大気汚染防止の 北京から帰ってきたばかりだが、北京では、太陽が肉

北京の地下鉄は、従来の4路線が、オリンピックまで

に新たに4路線開通した。

大きな効果はなかった 北京では建設ラッシュが続き、オリンピックは北京に 大きな効果があったが、中国全体としては、 あまり

に過ぎず、中国全体への影響は小さい。 さらに、北京の経済規模は中国のなかで3%を占める

ピックと、直接関係はない。 現在、中国の経済は「下り坂」だが、これは、オリン

中国経済の発展と構造問題

は40%、今年は50%になるだろう。2007年の国民1 (1)「農村から都会への人口の移動」で、毎年1500万人 った。経済規模は、10年前は日本の20%だったが、昨年 人あたりのGDPは7500\$で世界4位である。 これから大きく変わっていくのは、 1978年に始まった「改革・開放」政策から30年た

が移動する (現在 中国の都市人口は45%)。それに伴

い、都市の住宅の建設、上下水道の整備が急がれる。

(2) モータリゼーシ けると思う。 を保有するに過ぎ がお分かりいただ ケットであること ない。大きなマー では4000万台 るが13億人の中国 の車を保有してい 本で8000万台 現在人口12億の日 産・販売している には88万台を生 きい。2007年 ョン」の問題も大 (日本は60万台)。

> の技術を導入し、 鉄道は7月から運行を始めた。車両は日本の「新幹線」 路線、1万㎞の建設が予定されている。北京と天津の カーテンやじゅうたんの色まで同じ

(4)「原子力発電所の建設」は22基が予定されており、完成 すると世界で最多となる。

現在、中国の抱えている問題としては ○投資・外需依存の経済成長

○格差の拡大

○貿易摩擦 ○環境問題 砂漠化、 水質汚染 大気汚染

などがある。

中国経済の調整と金融危機の影響

○経済成長の減速が始まった。2003年から2桁の成 込みも激しい。 圳では大幅なマイナスになってきた。株式市場の落ち 京ではまだプラスだが、上海ではマイナス、広州・深 度。輸出関連の中小企業の倒産が目立つ。不動産も北 輸出は従来25~28%の伸びであったが、今年は20%程 長を続けてきたが、今年は10%以下になりそうである。

○中国が最も警戒しているのは「失業者の増大」である。 ○「金融危機」の影響 中国では直接的な影響は少ない る。この人たちの多くが失業すれば、 東省には5000万~8000万人の「出稼ぎ」がい いま中国の失業者は現在2000万人といわれる。広 が、投資・消費に影響―政府は素早く対応 大問題となる。

オリンピックと中国社会の変化

政府はNOと言わなくなった。 緩和がおこなわれた。今年からは、 オリンピックを機会に、海外メディアには報道の規制 取材対象がOKなら、

必要となるなどの改革が進んでいる。 国家主席・首相から大臣クラスまで「全人代」の承認が 人事面でも政治改革が進んでいるように感じる。例え 問題が起きたとき高官が引責辞任や解任されたり、

備」は、新規に6

顕彰式·祝賀会 平成20年11月28日(金)東京·茗渓会館

社団法人 茗渓会が茗渓創基130周年を記念して行っております顕彰事業は、今年で7回目を迎えました。

顕彰対象は、各地で、例え広く知られていらっしゃらない方々であっても、社会貢献をされておられる個人、団体で、全国的な規模で推薦された方々です。私どものささやかな働きかけではありますものの、そういった方々をこそ世に顕していこうと努めているつもりです。

今回は個人4件、団体5件を顕彰させていただきました。

(西野理事長の挨拶から)

(以下 順不同・敬称略)





鮫島トシ氏

子どもたちに話をする 「ぢろの会」の活動



団体

種子島の語り部「ぢろ(囲炉裏)の会」(代表 鮫島トシ)

長年にわたり個人の立場で地域の歴史や文化の伝承に取り組んでいた元小学校教員等 4 名の活動を、2007(平成19)年あらたに「ぢろの会」として組織的な活動を発足させた。以来、小学生たちに、学校では学ぶ機会の少ない郷土の民俗行事や伝説・民話等を年長者とのふれあいを通して習得させ、子ども語り部を育成している。また、子どもたちに背負い籠作りやお手玉作り等を体験させて「自分」を育んでくれた郷土への誇りを持たせている。



募金活動のため街頭に立つ逗子高生

神奈川県立逗子高等学校サービスラーニングセンター (代表生徒 田丸真由 顧問教諭 松本一彦)

全国で初めて高等学校に設置された社会貢献活動と日頃の学習成果を連結した組織で、生徒が中心となり企画・運営している。文化祭への招待、老人施設との交流、知的障害児・者施設での活動、また学用品の寄贈のための募金活動、児童虐待県立シェルターへの協力、地域団体との連携等を中心とした活動を行っている。一方、他校生の活動推進にも協力している。



18

石川百合子氏

会員、後援者と 一緒に〜クーラ ーボックスも膝 の上に見える―

臍帯血バンクを支える会・ライフサポート川越 (代表 石川百合子)

2002(平成14)年に、埼玉県川越市の女性有志28名によって発足した。以来、土曜、休日を除く毎日、交代で当地の病院から臍帯血のクーラーボックスを肩に担ぎ、電車・バスを乗り継いで日大医学部附属板橋病院まで、雨の日も風の日も搬送を続けている。2008(平成20)年9月末で、その数は5500個を超えた。「新しい命がもう一つの命を救う」この運動が、若い世代へ「生命の尊厳」の心とともに引き継がれていくことを願っている。



岡本和子氏 テープマガジン作成中



土浦朗読の会 (代表 岡本和子)

1973(昭和48)年に、土浦社会福祉協議会所属のボランティアグループとして発足。視覚障害者のために、録音図書、テープマガジン、声の広報等の制作を続けている。そのために、企画内容に基づく取材活動をはじめ、指導者を迎えて音声訳講習会等を開いて研修にも励んでいる。テープマガジン等の利用者は全国に広がり感謝されている。定期的に視覚障害者との交流も継続している。

第7回(社) 茗溪会顕彰

個 人

加納正康

大学卒業後、青年海外協力隊として働いた経験をもとに、茗溪学園の教諭時代から個人的な立場で国際的な人材育成に携わってきた。1992(平成 4)年から始まった「つくばインターナショナルスクール」の代表を2008(平成20)年に引き継いでから、自宅を改築・開放した施設を中心に活動をすすめ、国際的に認知された教育機関になるよう志している。明春に開校する学校法人として茨城県に申請書が受理されている。

北岡杉雄

愛媛県松山市高浜港の沖合500メートルにある四十島 (しじゅうしま:別名ターナー島)の松は、1977(昭和52) 年松食い虫の被害を受け全滅した。十数年の歳月をかけ、 私費を投じ試行錯誤の末、松の再生に成功した。四十島 は、2006(平成18)年中国・四国地方で初の、国の登録記 念物として登録された。現在、市と連携し、引き続き四 十島の保全に力を注いでいる。

鈴木 徹

高校時代までハンドボールの選手として活躍した。大学入学直前の交通事故により右足切断(膝下口の残)という障害を負ったにもかかわらず、走り高跳びのトレーニングを積んで、2000年、2004年のパラリンピック出場を果たし、6位入賞、他の国際大会でも好成績を残している。今年(2008)の北京パラリンピックでは旗手をつとめた。「目標に向かって生き続ける」ことを実践し、人々に大きな感銘を与えている。

高見邦雄

NPO緑の地球ネットワークに属し、15年以上中国黄土高原での緑化運動等に指導的な立場で参加している。毎年、当地に約120日滞在し、混植による砂漠化防止、教育支援のための果樹園建設、育苗技術の改善等に寄与している。これらの活動は、中国政府等からの評価も高い。

細川 邦三

東京・上野不忍池の弁天堂の境内にある「東京自動車 三十年会記念碑」は、自動車中心ともいえる現代社会の 礎を築いた多くの先人が、筆舌に尽くしがたい困苦を克 服し達成された業績を讃えて設置された自動車業界の記 念碑である。しかし、いまでは関係業界でも知る人が少 ないなか、父親・清氏とともに、二代にわたりこの記念 碑を営々と供養しながら守り続けている。





加納正康氏

私有地に校舎を提供





北岡杉雄氏と松

松が再生した 四十島(別名ターナー島)



鈴木 徹氏

目標のバーを クリアする瞬間





中国大陸黄土高原で緑化活動に取組む







細川邦三氏

東京・上野にある 記念碑

平 成二十年 追悼のつどい」

第三回にあたります。 をこえた「追悼のつどい」を開催しており、 てきましたが、一昨年から「敬老の日」に、 本会では、長年にわたって「合同慰霊祭」 宗旨・宗派 をおこなっ 本年はその

き、本会役員19名とともに追悼顕彰いたしました。 の方々15名に連絡いたしまして、52名に参列していただ 昨年秋から本年夏までに、逝去され連絡のあった遺族

そのあと、参加者が一人ひとり献花して式を終わりまし 30名も加えて64名の遺影を掲げ、参列者一同が黙禱を捧 賓として筑波大学副学長の谷川彰英氏が挨拶されました。 げたのち、西野虎之介理事長が「追悼の辞」を述べ、来 当日は、11時から茗溪会館の2階に写真のみの参加の

12時からは会場を4階に移して「懇談会」が開催され

いたします。 らスピーチをいただきました。ここに、その一部を紹介 ました。西野理事長の挨拶に続き、5人の遺族の方々か

鵜川



吉氏(大正13年高師文 一)が昭和39年に桐蔭

に参画しました。 学園の設立を図ると、 乞われて初代校長として学校作り

加藤楸邨先生(昭和15年東京文理科大学国語国文科卒) のですが、義父は、校歌を作詞したことのなかった俳人 その桐蔭学園には、なかなか校歌が制定されなかった

> ださいました。 際に桐蔭に來校され、俳句を柱にした校歌を作詞してく に昭和45年に作詞を依頼したそうです。楸邨先生は、実

翌年、硬式野球部が甲子園に初出場で優勝し校歌が流

されて、楸邨先生は大いにお慶びになったそうです。 う職を引き受けたのだと思っております。 でしたので、多忙にもかかわらず、茗溪会の理事長とい です。このように義父は茗溪に対する愛情が誠に深い人 桐蔭学園の校章は筑波大学の校章と同じ「五三の桐」

正氏(東京教育大学名誉教授 昭12漢)

迷ったが、諸橋先生の は、国文学か漢文学か した。昭和6年文二で 言われ隠れて勉強しま ったら農作業せよ」と した。「勉強する暇があ れ、九人兄弟の六男で 父は明治44年に生ま

年に9歳6ケ月で亡くなられた後も、父は9歳まで「大 から「大漢和辞典」の仕事に携わり、諸橋先生が昭和57 理大を卒業し、漢文学の副手になりました。昭和18年に 漢和辞典」の「補完」の仕事を続けました。 応召して戦車部隊に所属し、かろうじて復員し昭和20年 「春秋」を学び、漢文学に決めたそうです。昭和12年に文

中島 廣蔵 氏 (昭21理一



されたようです。 計算が出来るので配属 砲兵連隊でした。数学 の出身なので、弾道の れで、軍隊は習志野の 高校でのあだ名は 父は大正5年の生ま

た。生前に戒名を授かり、 定年前に高校を退職し、 地元の予備校で教えていまし 米寿のお祝いの席で大きな鯛

本人も喜んでいると思います。

畝故



夫人

りました。 の時でした。病状が進んでいて、11月25日80歳で亡くな でした。本人は100歳まで生きると言っていました。 医者嫌いで、 病気を知ったのは、 昨年7月の健康診断

ときの給料明細書が出てくるほど、なんでも大切にとっ ておく人でしたので、まだまだ片付いていません。 故人の身の回りのものを整理していますが、就職した

兼介氏(昭4教大体) 長女 菊池淑子様

長男 正様 した。

面目だったようです。 「消防自動車」で、生真

> の半身を食べるほど元気でした。本日はご招待いただき、 和博氏(昭24体)

ルフなど世話好きな人 んバレーやグランドゴ 体育のほかに、ママさ 卒業しました。専門の れで高師を昭和24年に 2年兵庫県篠山の生ま 年在職しました。昭和 夫は都立高校長退職 茗溪会事務局に9

ンマー投げで活躍しま 生だった母と結婚しま 生結婚で中央大学の学 も厳しい人でした。学 ニアの新記録を出しま 65歳の時に、九州のシ した。生涯競技を続け した。大学院時代にハ 父は自分にも他人に

学しました。増え続ける書籍のために家を増築するよう てきた人生でした。私も見習いたいと思っています。 な父で、今もって書籍の処分が出来ません。目一杯生き ておりましたが、あっという間に亡くなってしまいまし た。勉強はずっと続けていまして、昨年もイギリスに留 い、5月7日に亡くなりました。父は不死身な人と思っ 今年5月3日、脳の延髄を打つという不慮の事故に遭

茗溪学園だより

星出彰彦(宇宙飛行士)さん 帰還報告会

彦さんが、11月14日に来校され、全校生徒を前に、報告 付けるミッションを終えて帰還した宇宙飛行士の星出彰 本の実験棟「きぼう」を、ロボットアームを使って取り 会が行われました。 今年6月宇宙に飛び立ち、国際宇宙ステーションに日

歓迎でした。 だいていたので、生徒たちはついに来てくださったと大 話しできることを楽しみにしています」との予告もいた 打ち上げ前に、「帰還したら(母校を訪ね)皆さんにお

30人を超える生徒たちが次々に質問をしましたが、一つ の疑似体験をしたかのようでした。質問コーナーでは、 つ丁寧な答えをいただきました。 モアを交えた星出さんの説明に、宇宙ステーションで 宇宙での生活やミッション中の映像が映し出され、ユ

年ぶりの校内や寮

報告会の後も23

をしたり握手をし 生徒たちは、 ました。部活中の を思い起こしてい すばらしさを改め 進していくことの が夢に向かって前 身近に感じ感激し たりなど、本当に 巡りをし、 て感じてくれたも ていました。 多くの生徒たち 在学中 会話

のと思います。

海外研修

2度目の受賞

研修(オースト 生の行事、 われました。 日~22日の日程 ラリア・メルボ ルン)が10月16 (5泊7日)で行 この研修のプ 本校高校2年 海外

います。 ①テーマ研

の3つとなって

ログラムは、次

との交流も生徒には思い出深いものとなる。②学校交 30グループに分け、それぞれに1~2名のオーストラリ 調査活動をすること。テーマの似ている生徒をまとめて テーマにそった どを行う。③ファームステイ=3~4名一組でメルボル の学校を訪問し、授業参加、スポーツ交流、交流集会な 流=交流校は三校あるので、三団体に分かれてそれぞれ いて、1日中、研修場所を動き回る。このアシスタント ア人のツアーアシスタント(TA=大学生が多い)が付 修=個人の研修

詰まったものとなっています。 帰国するまでの1週間、朝から晩まで予定のぎっしり

ン校外のファームに2泊する。

日に喜びいっぱいでした。 ることができたように思います。生徒たちも、感動の毎 ち合わせをして、さらに密度の濃い意義深い活動に高め 流内容を、双方の学校の担当者がより密な連絡と事前打 深い調査ができる研修地を見つけたり、学校交流での交 メルボルンと変えてきました。今年は2回目のメルボル ンでしたが、昨年の経験を生かし、テーマ研修ではより 23回を数える海外研修も、研修地を台湾、ロンドン、



学校交流の一場面

団が国際的な教育活 賞「馬場賞」とは、 動を行っている学校 国際教育交流馬場財 国際理解教育奨励

第十九回

2度目の受賞となり 受賞しており、今回 の第19回馬場賞は、 本校は、第1回でも を表彰するもので、

と本校(中学校)の三校でした。 ました。受賞校は、熊本県の小学校、 秋田県の県立高校

副賞(奨励金)をいただきました。 けてきている)を、国際教育部長のメディ=アーマディヤ ロスカルチュラルトーク」(中学3年生の活動、 今年度「茗溪」春号(一○五七号)でも紹介しました「ク 10月24日、東京の法曹会館で授賞式が行われ、賞状と ル先生が活動内容をまとめて応募したものです。 26年間続

高校ラグビー16回目の全国出場

県予選を、全試合無得点に抑えて優勝し(決勝戦17 - 0清 高校ラグビー部は、第88回全国高校ラグビー大会茨城



本 部 だ J ŋ

第7回 (平成20年度)顕彰式行われる

を授与いたしました。 生の祝辞をいただき、顕彰受賞の皆様に顕彰状と記念品 に続き、筑波大学を代表して理事・副学長の谷川彰英先 1-5-23) で顕彰式が行われ、西野虎之介理事長の挨拶 平成20年11月28日(金)茗渓会館(東京都文京区大塚

顕彰候補者を9月末までに推薦をいただき、10月20日 貢献活動功労者9件(団体4件、個人5件)を選考しま から有識者2名の委員)において慎重審議の結果、 (月) 顕彰選考委員会 (江田昌佑委員長、理事6名、外部 今回も全国的な広い視野から、支部長および理事から (顕彰者紹介は12~13頁参照) 社会

支部総会の開催 (本部理事派遣の支部)

梨(7 馬(7 (7) 重 7 7 島(7 阪(6 6 20 12 5 7 6 5 筑波大(7) 神奈川(7 宿 (10 7 /11 19) 媛(7/ 知(7) 野(6) 5 10 5 6 宮新茨 奈 城(11 潟(7 城(7) 葉(7 岡(7 玉(7 良(7 5 12 5 6 6 22 19

お願いします 筑波大学卒業予定学生の就職に支援を

ご支援をお願いいたします。 来春卒業予定の学生のために、 OB諸先輩のご指導

【問い合わせ・連絡先】筑波大学学務部就職課 企業·団体関係 教員•公務員関係 電話 029-853-2249 029 - 853 - 6091

載しています。 れませんので支部、 ;ませんので支部、本人から連絡があった方のみを掲旭日小綬章以下については、新聞の全国紙に発表さ

記載漏れにお気づきの方は事務局までご連絡くださ

茗渓会主催の公開講座のご案内

演では現在のような英語を作ったのは誰かを考える。 究」「古英語の初歩」「英語の語形成」などの著書。 テーマ 会 ロンドン大学客員研究員を経て現職。「古英詩韻律研 E-メール 参加希望者は、事前申し込みが必要です。 左記のいずれかの方法で事務局へどうぞ。 A 筑波大学大学院教授 2 月 14 日 誰が英語を作ったか 茗渓会館(東京都文京区大塚1-5-23) info@meikei.or.jp 03-3941-7674 (土) 14:00 15:30 原 明 氏

第13回茗渓・ 筑波グランドフェスティバ ル の

のみなさまのご参加をお願いします。 に左記の通り開催します。お誘いあわせのうえ、 の葉の環をひろげ、より強固なものにすることを目的 大会のテーマは「環」。筑波大生と卒業生の交流、 多数 桐

場日 所時 開会式、企画、展示(筑波大学大学会館 懇親会(第1エリア食堂 [旧第1学群食堂] 平成21年1月31日 (土) 13:00開会

大会会長 当日会費6千円 岩崎洋一 (筑波大学長

連絡先 実行委員長 筑波大学大学会館内 紫峰会気付 茗渓・筑 波グランドフェスティバル実行委員会事務局 新井達郎(筑波大学大学院 数理物質科学研究科教授)

029 - 852 - 8572

029 - 852 - 4158

ウェブサイト Eメー http://www.mtgf.net/ info@mtgf.net

印刷所

- 語ろう」と題して、新しい法人組織や卒業生ネットワ 育の再考」「手を繋いで環になろう」というテーマで語 伝心」「情報機器の時代」「効率化 優先社会」「語学教 原保明氏に「ことばは世界を繋ぐ」の視点から「以心 新春特集Ⅱとして、本会理事の林史典氏と同理事の藤 本号では新春特集Ⅰとして、西野虎之介理事長と江田 ークづくりにもふれながら語っていただきました。 昌佑副理事長に「ことしの課題-茗渓会のこれからを
- 第七回を迎えた本会の顕彰事業について、それぞれ活 動されている様子を伝える写真等で紹介させていただ

っていただきました。

お願い

- ・正確な会員情報の把握のために、住 の変更はすぐにご連絡ください。 所 勤務先(地
- 年会費のお振込みは、早めにお願いいたします。

として刊行されている出版物です。 季刊誌「茗溪」は、 表紙デザイン 表紙題字 茗渓会前理事長 故 筑波大学教授 茗渓会の公益事業の 鵜川 西川 潔昇 環 氏 氏

平成二十一年一月十五日発行

発行兼編集者

田

発行所 112 0012 東京都文京区大塚一-五-171 中 正 造

社団法人 茗 渓 会

E-mail info@meikei.or.jp

TEL URL http://www.meikei.or.jp FAX 〇三-三九四一-七六七四 〇三-三九四一-〇一三六

東京都文京区関口一-三九-一〇 〇〇一五〇-二-四九七七

山浦印刷株式会社